

国際シンポジウム「大学における研究データサービスの導入と展開」

Carlson, Jacob

ニューヨーク州立大学バッファロー校図書館：研究・コレクション・アウトリーチ担当アソシエート・ユニバーシティ・ライブラリアン

Rice, Robin

エディンバラ大学図書館・大学コレクション部門：データライブラリアン兼研究データ支援サービス部長

Smith, Simon

エディンバラ大学図書館・大学コレクション部門：研究データ支援オフィサー

竹内, 比呂也

千葉大学：副学長

他

<https://doi.org/10.15017/7238303>

出版情報：2024-10-11. University of Edinburgh

バージョン：

権利関係：

国際シンポジウム「大学における研究データサービスの導入と展開」

趣旨説明

石田 栄美

九州大学

データ駆動イノベーション推進本部

研究データ管理支援部門

October 11, 2024



KYUSHU UNIVERSITY



本シンポジウムの趣旨

- 日本では学術論文や根拠データの即時オープンアクセスの方針が示され、各大学においてもオープンアクセス加速化事業のもとに、それらの環境・支援体制の整備を進めることが求められている。
- 日本の大学においてオープンアクセス、研究データ管理・公開に関してどのような支援が必要なのか、またそれらを実現するために必要な組織的基盤、人的基盤、情報基盤とは何か等について、海外での研究データサービスを提供している実務家を招き議論する。



13:00-13:10	開会挨拶
13:10-13:25	趣旨説明 - 石田栄美(九州大学データ駆動イノベーション推進本部研究データ管理支援部門)
13:25-14:15	講演1「学術図書館における研究データサービスの変遷: パーデュー大学、ミシガン大学、ニューヨーク州立大学バッファロー校での経験から」 - Jacob R Carlson(ニューヨーク州立大学バッファロー校図書館 研究・コレクション・アウトリーチ担当アソシエート・ユニバーシティ・ライブラリアン)
14:15-14:25	休憩
14:25-15:15	講演2「エディンバラ大学における研究データマネジメントの開発、運用、評価、及びその内容」 - Robin Rice(エディンバラ大学図書館 大学コレクション部門データライブラリアン兼研究データ支援サービス部長) - Simon Smith(エディンバラ大学図書館 大学コレクション部門研究データ支援オフィサー)
15:15-15:30	講演3「日本の大学におけるオープンアクセス及び研究データ管理・公開支援の課題」 - 竹内 比呂也(千葉大学副学長・附属図書館長)
15:30-15:45	講演4「九州大学における研究データサービスの課題」 - 富浦 洋一(九州大学データ駆動イノベーション推進本部研究データ管理支援部門)
15:45-15:55	休憩
15:55-16:55	パネルディスカッション
16:55-17:00	閉会挨拶



講演1

「学術図書館における研究データサービスの変遷: パーデュー大学、ミシガン大学、ニューヨーク州立大学バッファロー校での経験から」

- Jacob R. Carlson
 - ニューヨーク州立大学バッファロー校図書館
 - 研究・コレクション・アウトリーチ担当アソシエート・ユニバーシティ・ライブラリアン



講演2

「エディンバラ大学における研究データマネジメントの開発、運用、評価、及びその内容」

- Robin Rice
 - エディンバラ大学図書館
 - 大学コレクション部門データライブラリアン兼研究データ支援サービス部長
- Dr. Simon Smith
 - エディンバラ大学図書館
 - 大学コレクション部門研究データ支援オフィサー

講演3

「日本の大学におけるオープンアクセス及び研究データ管理・公開支援の課題」

- 竹内 比呂也
 - 千葉大学副学長・附属図書館長

講演4

「九州大学における研究データサービスの課題」

- 富浦 洋一
 - 九州大学データ駆動イノベーション推進本部研究データ管理支援部門



パネルディスカッション

- パネリスト
 - Jake R. Carlson
 - Robin Rice
 - Simon Smith
 - 竹内比呂也
 - 富浦洋一
- モデレータ
 - 石田栄美
- 内容
 - それぞれの講演に関する質問に関する回答
 - 講演3と4で示された課題に関する議論
 - 参加者からの質問に関する回答